

SUPPORT

ドコモショップ 荻野店 スマホ教室

参加
無料



問い合わせ・申し込み
ドコモショップ荻野店
住所 荻野町大字宿野 357
TEL 0120-295-360

ドコモショップ荻野店で「おでかけこもの」に関するスマホ教室を開講しています。ドコモ以外のスマートフォンをご利用の方も参加できます。問い合わせ、申し込みはドコモショップ荻野店までお願いします。

HELP 3

利 用者は増加してきているものの、依然として「おでかけこもの」はデジタル機器の扱いに不慣れた方には抵抗があるかもしれません。ですが、これから運転免許証を返納することになれば、日頃の移動手段もなく、困ってしまうことも確実——そんな悩みを抱く方も今後ますます多くなっていくことが予想されます。そんな悩みを解消するために「出張スマホ教室 with おでかけこもの」を各地区コミュニティ

誰でも使えるおでかけこもの

デジタル技術を活用すれば町内の移動もペナリに！
サービス開始から5年が経過し進化と拡充を続ける

荻野町 MaaS おでかけこもの

特集 デジタル技術を活用する **問い合わせ**
総務課安全安心対策室
TEL 391-1102
FAX 394-3199

DIGITAL TOOLS



令和6年12月には新しい4つの機能も追加し、大幅にリニューアルが施された「おでかけこもの」。さらに便利な機能が拡充された荻野町独自のこのサービスを使いこなし、さまざまな場所への移動に活用していただきたいと思います。

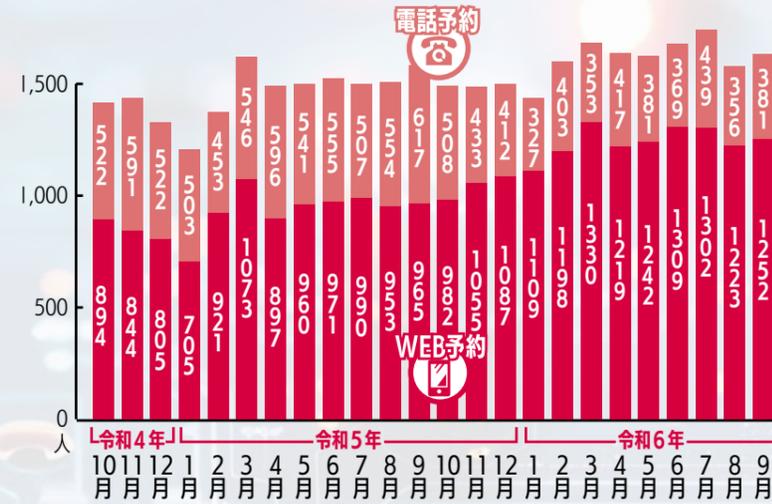
また、イオンタウン荻野内にあります。この教室では、ドコモショップ荻野店の従業員が講師を務め、主に「おでかけこもの」の利用方法を説明しました。また、イオンタウン荻野内にあります。この教室では、ドコモショップ荻野店の従業員が講師を務め、主に「おでかけこもの」の利用方法を説明しました。

ティンターで開講しました。この教室では、ドコモショップ荻野店の従業員が講師を務め、主に「おでかけこもの」の利用方法を説明しました。



1 「出張スマホ教室 with おでかけこもの」ではわからない部分があれば気軽に質問できる2 テキストを用いて便利な使い方を伝える

予約方法別のりあいタクシー利用者数の推移



75%以上の方がWEBで予約
スマートフォンなどのデジタル機器を活用することで、利用できる荻野町独自のサービスに荻野町MaaS「おでかけこもの」があります。「おでかけこもの」は、令和2年1月にサービスを開始し、荻野町地域公共交通会議で検討を重ねながら機能を拡張し続け、のりあいタクシーとともに住民の皆さんが日

「おでかけこもの」リニューアルポイント



POINT 1 Myルートから予約
よく使う経路をMyルートとして設定することで、のりあいタクシー予約時に毎回入力しなくても予約できるようになりました。また、地図上で出発地・到着地が選択可能になりました。



POINT 2 情報を地図上で把握
地図上に自分が乗車するのりあいタクシーの位置を表示できるようになりました。加えて、運行中の車両に現時点で何名乗っているかわかるようになりました。



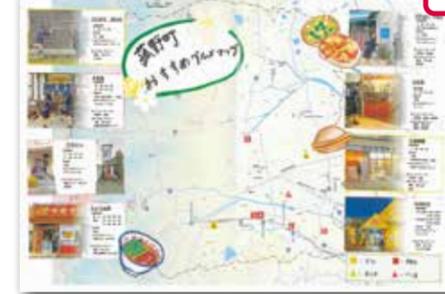
POINT 3 Google&Appleログイン
これまで「おでかけこもの」へのログインはdアカウントとLINEアカウントのみでしたが、GoogleアカウントとAppleアカウントでもログインできるようになりました。



POINT 4 スマホ等で乗車券購入
コミュニティバスのフリー乗車券や学生1DAYPASS、観光で利用できる周遊券にデジタルチケットを導入し、WEB上での事前決済やワンタッチでの乗車が実現しました。

CHECK 高校生が制作 グルメマップ

無料
配布



荻野高校の生徒と荻野町地域公共交通会議が連携して「荻野町おすすめグルメマップ」を発行しました。このグルメマップは、町内公共交通機関を利用して自家用車のない高校生でも訪れやすい各店を高校生自らが選定し、実際に訪れた上で紹介しています。

配布場所
役場本庁1階・3階

HELP 2

した。このような状況に対し、利用方法がわからない方には、役場本庁窓口での個別相談に応じ、各地区での講習会を度々開催する

常生活の中で便利に移動できるよう、サービス展開を図ってきました。サービス開始当初から、全国的にも先進的な取り組みとして注目された「おでかけこもの」ですが、高齢者の方を中心に「どうやって使えばいいのか」「のりあいタクシーはこれまでのタクシーと同じで電話で呼べばいいのか」といった利用方法がわからない方が多く、のりあいタクシーの予約方法も令和4年の時点で電話予約が40%前後を占めていま

ど、「おでかけこもの」の利用を助めてきました。近年では、のりあいタクシーの利用者増加とともにWEB予約の割合が75%以上で推移するまでになり、「おでかけこもの」が皆さんの生活に浸透していることがうかがえます。



名古屋大学の加藤博和教授が座長を務める荻野町地域公共交通会議。近鉄、三重交通、尾高タクシーといった事業者や各地区区長会長らが参加し、協議を進めています。